

「おとボク」クイズ #15 —— あなたは「読み込んで」ますか？ 解説

1年半ぶりの「おとボク」クイズでしたが、お楽しみいただけましたでしょうか？

『処女はお姉さまに恋してる 2人のエルダー』（PC版基準）では、ルビがわざわざ振られて、読み方指定の科白がいくつも存在するわけですが、今回の問題は、それらを問うた上で、その科白に関連した問を付け加えました。正直言って某千早（え）並みに性格の悪い問題だと自負（コラ＞自分）しておりまして、予想平均得点率を50-60%と目論みでの出題でした。ところが、実際にイベント会場で試してみると、平均得点率は確かに60%弱だったのですが、実際のチャレンジャーの得点分布は、70%台のヤマと、40%台のヤマとの「ふたこぶ」型になってしまう、という面白い興味深い現象が起きました。「読み込んで」いる人と、そうでない人の差が如実に表れる問題だった、ということの証明になるのではないかと、思っています。

ちなみに、高得点者の中には、「GA文庫のノベライズを読んだばかり」という方もいらっしゃいましたね。問題にできた科白のほとんどが共通ルート上、という条件もあり、ノベライズされている部分だけでもかなり対応できたことが、その理由かと思われます（問題の中で、個別ルート部分は淡雪ルートからの(33)一問だけ。ちなみに[問十一]の存在からおわकारの通り、PC版だけ、PSP版だけ、の部分からは出題していません）。

それでは、会場での正答率が低かった問題を中心に、解説を加えていくことにしましょう。なお、模範回答の番号部分に「!」をつけたのは外来語読みを強制しているもの、「?」をつけたのは日本語的な読みではあるものの変わった読ませ方のもの、それ以外は比較的難読なもの、という分類になっています。

(4)「嫉妬」を「やきもち」と読ませています。同じ読ませ方をさせているところが、「PC版には」あと何か所かありますので、興味のある方は探してみてもいいです。

(6)「騙し果せる」で「だましおおせる」。「果せる」は「完全に…する、成し遂げる」の意。会場では「とおす」という回答が多かったです。

(9)「菩提樹」は「西洋菩提樹」のドイツ語名称「リンデンバウム」から。ハーブとしてはもっぱら「リンデン」と呼ばれているようです。

(17)「立ち位置」＝「スタンス」は、特段意地悪度の高い読ませ方。会場では「ポジション」という回答が多かったのですが、実は別の英単語でした。「スタンス」で国語辞典をひくと、「立場、態度」と出てきます。ここで言いたいことからすると、本来置かれるべきだった漢字は「立場」かも知れません。

(19)「隠喩法」＝「メタファー」は文学用語としてはごく普通のものなので、簡単かと思ったのですが……「おとボク」ファンには理科系の方が多いのでしょうか？

(20)「薄紅葵」＝「マローブルー」。これもハーブの問題。香織理はともかく、千早はどこからこの知識を？ と思っても不思議ではありませんね。合わせて[問七]、変わったあとの色が「青」という誤答がちらほら。「あじさいをイメージしたハーブティー」を作ろうとしているのですから、あじさいの花のように色が青から赤に変わりませんと。

(21)「中庭」＝前作からおなじみの「テラス」。これはもっとできていて欲しかった。

(22)「宝瓶宮」は前作では圭の科白ゆえ「ほうべいきゅう」だったのですが、今回はケイリの科白なので、しっかり「アストロロジー」としての読みをして欲しかったところ。

(次ページに続く)

「おとボク」クイズ #15 —— あなたは「読み込んで」ますか？ 解説

(前ページからの続き)

(24)「個性」はエンドロール後の各ヒロイン（ただし薫子を除く）の様子から見て、実は出題者が『2人のエルダー』の「裏テーマ」と読んでいるところであり、香織理のこの科白は結構重要な位置づけにあると思っています。普通に英単語を当てればいいところなのですが、「はて、なんだっけ？」と思った人が多かったところ。

(27) イベント当日の科白音声抜き出しが間違っていてごめんなさい。出題したのはケイリの科白なのですが、この前に同じ読ませ方の千早の科白があります。会場ではこの音声を流してしまいました。「サークル」という答えが多かったのですが、二つとも「リング」と読ませています。ちなみに、おとボクには、「円環の理（えんかんのことわり）」なんてありませんからね？

(29) 英語読みはわかったものの、「摘み」を「フラッシュ」と読んだ人多し。「春摘み＝（香りの）ファーストフラッシュ」「夏摘み＝（味の）セカンドフラッシュ」から連想されたと思いますが、秋摘みだけは「オータム『ナル』』」と言います。

(30)「嗜虐趣味」「被虐趣味」……ここは略称が正解。正式名称（サディスト、マゾヒスト）で答えられた方残念。この香織理の科白が出るきっかけとなった陽向の科白は、「わ、何ですかその自虐的な発言……天性の嗜虐（エス）の名を恣（ほしいまま）にするお姉さまともあろうお方があいたたた！」ウメボシ攻撃が炸裂しています。

(31)「高襟」ハイカラの語源は「高襟＝ハイカラー」。注釈もあったので、印象に残った人はできると思っていたのですが……。 「ハイソ」という誤答がちらほら。

[問二] は、トイレ（お手洗い）だけでは正答になりません。個室で身動きが取れないところがポイント。

[問四] イベント会場では「『上村』が『うえむら』か『かみむら』か読みが不明」とお伝えしましたが、『かじうらひさこ』とそっくりなわけですから、『かみむらひさ』と読むのが無難そうですね。しかしそうだとしますと、前作での宮小路瑞穂役の声優『かみむら（神村）ひな』さんとはわずか一字違い！ これもネタ狙いだったのでしょうか？

[問九] は唯一前作からの問題。「宝瓶宮に火星」の科白は圭さんが二度口にしているので、もう少しできると思っていたのですが……。

そして[問三]。どうも皆さん、千早が薫子を「餌付け」した方の印象ばかりが強かったようで。薫子は千早にデザートや夜食を作ってもらっていますが、寮生にとって「お弁当」と言えば「寮母さんのサンドウィッチ」なわけで、ここは一学期中間考査の「数学」対策をしたもう一組のカップル、茉清と聖に注目して欲しかったところです。

最後の[問十一] は正答率ゼロの予想が当たって思わず出題者が苦笑い。PSP版では、文章表示スペースの広さに限りがあることから、傍点はいれられるもののルビが入れられない仕様になっています。このため、基本的にはルビを振らなくとも読めるように、文章自体に手を入れる必要が出てしまいました。そこで、たいていのルビ対象語は、ひらがなやカタカナにされてしまっています。逆に漢字表記のままのものの方が貴重、というありさま。

……ということで、ここまでお付き合いいただき、ありがとうございました。次回、2012年5月20日の「おボク様が見てる？16」では、どんなクイズが出題されるか、楽しみか戦々恐々かは別として、乞うご期待。 (出題者/ Webサイト担当・takayan)